

原子力技術応用工学科 女子学生 座談会

現在、原子力技術応用工学科には、6名の女子学生が在学しています。(1年1名、2年3名、4年1名、大学院生1名)

彼女たちに、日々の学生生活や志望理由など、率直な話を聞きました。

原子力のこれからを担う使命感を持って入学した頼もしい女子学生達。話を聞くと、サークルやアルバイトで頑張っていたり、学年の壁を越えて仲良くケーキを食べておしゃべりしたり、普通の女子大生であることが分かりました。彼女達の今後の活躍に期待してください。

◆生活について◆

6名の内、5名は故郷を離れ、一人暮らしやシェアハウスで生活をしています。

Q: 一人暮らしはどうですか?

みんな「自由があって楽しい!」

「でも、家事を全部自分でやらないといけないのが面倒です。」

「お母さんの有り難さが分かりました。」

Q: サークル活動はしていますか?

「吹奏楽部で頑張っています。」

「原子力はレクリエーション部に入っている子が多いです。」

「メンバーの仲が良くて、楽しいです。」

「サークルではないけど、オープンキャンパスプロジェクトに所属して、オープンキャンパスの準備などで張り切っています。」

みんな「行事の前の準備が楽しいね!」

Q: アルバイトをしている子は?

「私はアルバイトしていません。学業に専念!」

「ドーナツ屋さんで働いています。」

「映画館とカフェのバイトを掛け持ちしています。」

「ホテルのイベント会場のスタッフをしています。」

Q: みんないろいろやっているんだね。

「バイトの収入があると、好きな買い物ができる楽しい!」

Q: 学業に支障が出ない程度にね!



大学祭にて、学科主任・中安教授と

◆大学生活について◆

みんな「原子力の先生は優しい！」

Q：お世辞じゃなくて？（笑）

「本当です！面白い先生が多いです。」

「いい先生ばかりです。」

Q：質問に分かりやすく答えてもらえたり、丁寧に教えてもらえたり、勉強を進める上で先生たちとの信頼関係も重要だね。他には？

「フィンランド研修が楽しかった！英語の勉強を頑張って良かった！」

Q：選考会での英語の試験のことだね。原子力技術応用工学科から選抜した学生が、昨年度はフランス、今年度はフィンランドへ派遣されたんだよね。

「去年のフランス研修も楽しかったです。海外での原発の安全対策や放射性廃棄物の処理について学習しました。」

Q：2年生は茨城県東海村・大洗町で原子力関連施設の視察研修をしたよね？

「普段見ることのできない施設を見学できる絶好の機会を貰い、感動しました。いい経験でした。」



若狭湾エネルギー研究センターでの実習



フィンランド研修先にて

◆大学で学んでいること◆

「2年生の前期までは放射線について、2年生の後期からはプラント工学などの原子力専門分野の勉強をします。」

「最初の放射線測定実験が大変だった！」

「測定器を使って放射線を測定して、その後のデータ処理の勉強をしました。」

「データを記録するのが大変でした。」

「実験は大変だけど、原発や若狭湾エネルギー研究センターなど、大学外の施設での実習は、実物が見られて楽しいです。もっと実習に出たい！」

◆原子力技術応用工学科を志望した理由は？◆

Q：4年生は、東日本大震災が起こる前に受験が終わっていて、入学式は震災後だったよね？1、2年生も、震災後にどうして原子力の分野を選んだのですか？

「カッコよく言うと『使命感』だと思います。『私がやらなきゃ！』って思った。」

「原発事故のニュースを見ていて、専門用語ばかりだった。全く分からなくて、知識を得たいと思いました。」

Q：実際に福島へ行った事は？

「震災後に福島を訪れて、みんな普通に生活しているのに、風評被害などの影響があることを知りました。きちんと勉強したいと思いました。」

Q：原発事故以外にも、きっかけはありましたか？

「故郷に原子力関連施設があって、もともと興味はありました。」

「地元に加速器の施設ができる計画を聞いて、興味を持ちました。」

「私は『原発』だけじゃなくて、地球温暖化に興味があるので、エネルギー全般に関心があって選びました。」

◆将来について◆

Q：将来は、どんな道へ進みたいと思っていますか？まずはAさん、電力会社の内定おめでとう！

「原発での技術者としてプロフェッショナルを目指して頑張ります！」

「放射線に対する知識を、多くの人に知ってもらえるようになりたいです。」

Q：電力会社の広報とか？

「他にも、原子力規制庁でも、そういった仕事ができるかな？と考えています。」

「この学科を選んだのは、個人的な興味だったので、将来と結びつけている訳ではないです。もう少し考えたいです。」

◆女子高校生へのメッセージ◆

Q：みんなの後輩となるかも知れない女子高生に熱いメッセージをお願いします。



フィンランド研修にて

みんな「原子力技術応用工学科は就職が強い！！」

「この学科は学生数が少ないので、こじんまりしていて先輩とも仲が良いです。」

「和気あいあいとしていて楽しいです。」

「女子は少ないけど、理系の宿命かな。」

みんな「(笑)」

「でも男子が優しい人ばかりで、入学前に思っていたよりも過ごしやすいです。」

「原子力分野は、これからもっと女性の活躍が必要だと思います。ぜひ飛び込んで欲しい！！」